船橋市立小室小学校　グランドデザイン　2025.4

千葉の教育の力
○「県民としての誇り」を高める
○「人間の強み」を伸ばす
○「世界と繋がる人材」を育てる

学校教育目標
心豊かに　すこやかに
汗と笑顔と明るいあいさつ

船橋の教育目標
○生涯学び活躍できる環境を整え、生涯学習社会を実現する。
○自立して、主体的に社会に関わることができる子どもを育成する。

経営方針

関わり高め合う教育活動
感動体験の共有
できた・わかった
希望の登校、満足の下校

目指す児童像

○ 進んで学び、落ち着いて考える子
○ 健康を心がけ、進んで運動する子
○ 人の痛みが分かり、思いやりのある子
○ 最後まで粘り強くやりぬく子

経営の重点

知育	徳育	体育
自ら学び自ら考える児童の育成	豊かな心をもち、相手を思いやる児童の育成	健康で活力のある児童の育成
自己存在感の感受	共感的な人間関係の育成	自己決定の場の提供

安全・安心な風土の醸成

経営の努力点

○「わかる授業」の実践
主体的・対話的で深い学び→自ら学び、考え、表現する
誰一人取り残すことのない教育
GIGA スクール構想→ICT 活用の充実

○総合的な学習の時間の充実
ＳＤＧｓの視点で持続可能な開発のための教育（ＥＳＤ）を実践する

○キャリア教育
発達段階に応じて社会性、自主性、意欲を養う
→主権者教育の実践

○特別支援教育の充実
インクルーシブ教育→
ユニバーサルデザインを意識した学習環境

○豊かな人間関係づくり　GWT（グループワークトレーニング）等を活用する。

○特別活動の充実
行事のなかで感動体験を実感させる合言葉
一生懸命がカッコイイ

○道徳教育
多様性を尊重し差別を許さない
寛容…いたわり認め合う
思いやり・・・人の痛みが分かる
「個性」と「わがまま」の
はき違えを意識させる
集団生活に必要な規則やきまりを守りきる

○不登校対策
校内教育支援センター
（ふれあいルーム）の活用
関係外部機関との連携

○健康教育
心身ともに健康で、自己の健康管理ができる児童の育成を図る。
「持久力」や「筋力」の不足
各学年に応じた技術の習得健康の保持増進→生涯学習

○安全教育
防災教育　交通安全対策
防災意識を高くもち、自助・共助・公助を認識させ行動できるようにする。

○食育
栄養のバランスを考えるとともに、「いただきます。ごちそうさま」という感謝の気持ちを抱き、食べられる児童の育成を図る。

開かれた学校、家庭・地域との連携
○地域のなかの学校を意識し、家庭・地域の信頼を深められるよう連携した活動を大切にする。
小室小学校ＰＴＡ、学校運営協議会（コミュニティースクール）小室ファミリー倶楽部、小室地区青少年健全育成連絡協議会、小室地区連絡協議会等との組織と協働していく。